

# 財務諸表に対する注記

## 1. 重要な会計方針

「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 令和2年5月15日最終改正 内閣府公益認定等委員会)を採用しております。

### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- |                       |             |
|-----------------------|-------------|
| ① 満期保有目的の債権           | 償却原価法(定額法)  |
| ② その他の有価証券<br>時価のないもの | 移動平均法による原価法 |

### (2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産については、定額法を採用しております。

### (3) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込み方式によっております。

## 2. 会計方針の変更

当期より有形固定資産の減価償却の方法を定額法に変更しております。当該変更による影響は軽微です。

## 3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
<b>基本財産</b>				
土地	7,761,110	—	—	7,761,110
建物	486,237	88,469,809	1,212,768	87,743,278
構築物	—	9,026,142	153,591	8,872,551
展示品(不可欠特定財産)	3,100,000	—	—	3,100,000
投資有価証券	1,500,000	99,248,792	—	100,748,792
普通預金	150,000,000	—	98,000,000	52,000,000
定期預金	126,021,948	—	99,228,000	26,793,948
小計	288,869,295	196,744,743	198,594,359	287,019,679
<b>特定資産</b>				
バーチャル博物館等引当資産	25,647,355	—	25,442,670	204,685
記念館経営安定基金	93,754,773	—	6,880,028	86,874,745
記念館管理運営基金	12,618,593	—	4,986,616	7,631,977
投資有価証券	43,710,640	—	—	43,710,640
小計	175,731,361	—	37,309,314	138,422,047
合計	464,600,656	196,744,743	235,903,673	425,441,726

## 4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
<b>基本財産</b>				
土地	7,761,110	(7,761,110)	—	—
建物	87,743,278	(87,743,278)	—	—
構築物	8,872,551	(8,872,551)	—	—
展示品(不可欠特定財産)	3,100,000	—	(3,100,000)	—
投資有価証券	100,748,792	(1,500,000)	(99,248,792)	—
普通預金	52,000,000	(52,000,000)	—	—
定期預金	26,800,594	(150,840)	(26,649,754)	—
小計	287,026,325	(158,027,779)	(128,998,546)	—
<b>特定資産</b>				
バーチャル博物館等引当資産	204,685	—	(204,685)	—
記念館経営安定基金	86,874,745	(86,874,745)	—	—
記念館管理運営基金	7,633,335	(7,633,335)	—	—
投資有価証券	43,710,640	(43,710,640)	—	—
小計	138,423,405	(138,218,720)	(204,685)	—
合計	425,449,730	(296,246,499)	(129,203,231)	—

## 5. 担保に供している資産

該当ありません。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高  
 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建物	88,469,809	726,531	87,743,278
構築物	9,026,142	153,591	8,872,551
小計	97,495,951	880,122	96,615,829
その他の固定資産			
構築物	334,750	334,749	1
什器備品	2,348,506	1,975,729	372,777
小計	2,683,256	2,310,478	372,778
合計	100,179,207	3,190,600	96,988,607

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高  
 該当ありません。
8. 保証債務等の偶発債務  
 該当ありません。
9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高  
 該当ありません。

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
第26回みずほFG劣後債	99,248,792	98,409,100	△839,692

11. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳  
 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は次のとおりです。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替	880,122
博物館リノベーションに係る基本財産取崩	504,049
バーチャル博物館等引当資産取崩	16,000,000
記念館経営安定基金取崩	6,880,028
記念館管理運営基金取崩	4,985,258
特定資産受取利息	1,358
合計	29,250,815

12. 関連当事者との取引の内容

関連当事者の氏名	関係	取引の内容	科目	取引金額(円)	期末残高(円)
田中壽子	理事	博物館リノベーションの助言業務委託	委託料	1,976,000	0

(取引条件及び取引条件の決定方針)

専門的見地からの助言に対する報酬であり、専門家としての適性な時間単価をもとに決定しております。

該当ありません。

13. 重要な後発事象  
 該当ありません。

14. その他  
 該当ありません。